

YACかわら版626

Japan

佐渡市

38.0050, 138.3601

カリフォルニアの水田

カリフォルニア州

38.7140,-121.540

水田の
植生指数

+

-

水田の
植生指数

昨年から稲の育ち具合・作況（さっきょう）がしばしばニュースになっています。本年も稲刈りのニュースが続きました。外国産のコメのニュースもありました。

農林水産省は、2024年主食用米の収穫量は679万2,000トンと発表しています。主食用米の作付面積は125万9000ヘクタールでした。1ヘクタール当たりの収穫量は5,4トンでした。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kekka_gaiyou/sakumotu/sakkyou_kome/suiriku/r6/syukaku/index.html

日本で栽培されている「コシヒカリ」「あきたこまち」など、品種登録されているうるち米だけで300品種を超えるそうですが、全て「ジャポニカ系」の仲間です。

アメリカで栽培されている米は主として3種類あります。日本で栽培されているのと同じような粒が小さくて短い「ジャポニカ系」の短粒種の他に中粒種と長粒種とがあります。

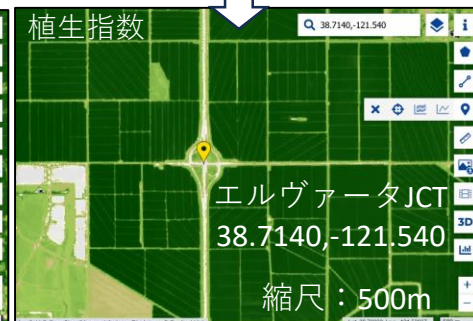
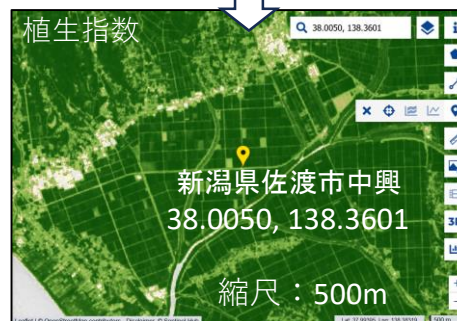
米国農務省国立農業統計局（USDA）の米収穫高等の発表資料は、農林水産省の発表基準との整合性は不明ですが次のように発表されています。

アメリカ全体の2024年の全品種米収穫高は1007万6,000トン、作付面積は116万ヘクタール、1ヘクタール当たり収穫量は約8.6トンでした。そのうち、カリフォルニア州は、179万6,000トンの収穫高、18.8万ヘクタールの作付面積、1ヘクタール当たり収穫量は約9.5トンでした。

<https://www.nass.usda.gov/>

この数字に改めて「ふーん」とおどろきます。YACかわら版でも、国内の農地や海外の大規模農地を探ったことがあります。国内の水田と海外の水田をコペルニクスブラウザで比較してみたくなりました。

国内の水田は、これまでも紹介したことのある佐渡市の水田、（国道350と県道194交差点周辺）国外の水田は、カリフォルニア州サクラメント市の水田（エルヴァータJCT周辺）を選びました。昨年度のセンチネル2の観測データを利用します。

センチネル 2
2024-08-02センチネル 2
2024-08-01

どちらも、水田の中の「交差点」を目印にしました。ここまでの作業で、サクラメントの水田の広さに圧倒されます。ほとんど緯度の同じ地帯の米づくりを探るのですが、佐渡は縮尺100m、サクラメントは縮尺500mで展開しようと思います。

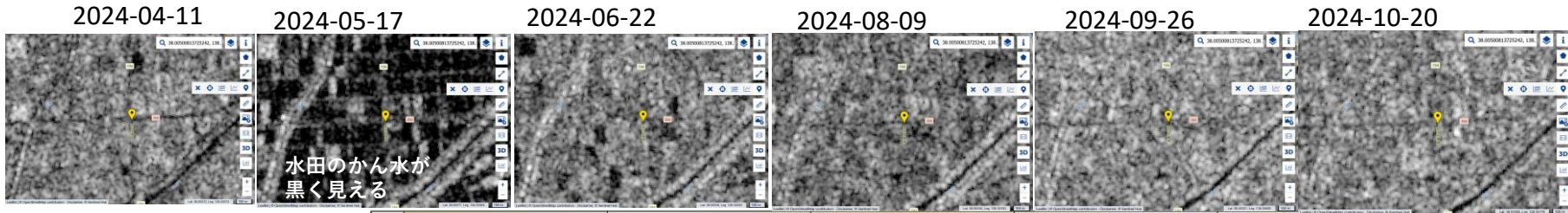
比較するときは、同じようなことは何か、異なることは何かと考えながら比べてください。栽培暦やブログ図とむずびつけてみることも大切ですね。

広い水田をどのように管理するのか興味深いですね。

秋田県佐渡島での米づくり (縮尺:100m)

カリフォルニアの水田は実りとも水田が濃くなっているが、佐渡島では弱い？

センチネル1



水田のかん水が黒く見える

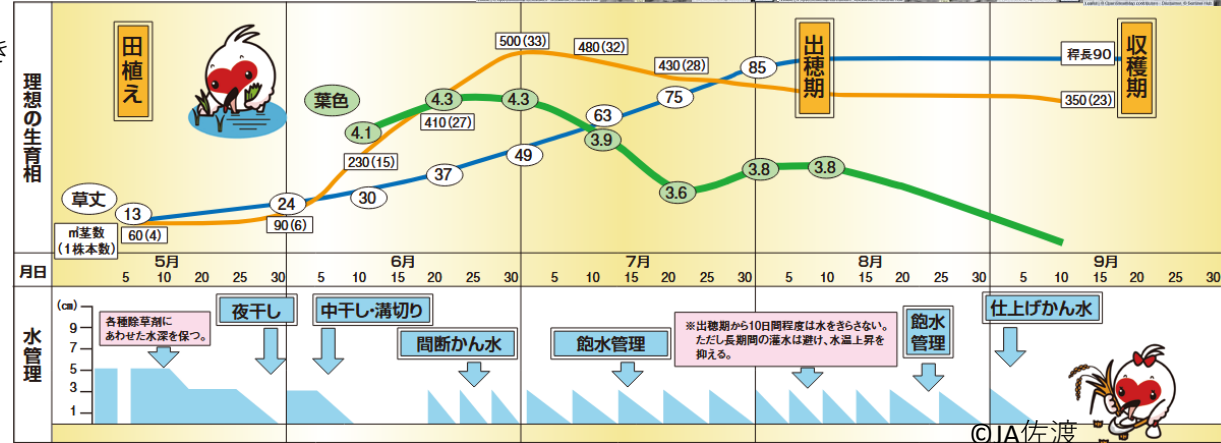
～5月
田起こし、代(しろ)かき

移植栽培

苗代田や育苗ハウスで育てた苗を移植する

佐渡米栽培暦

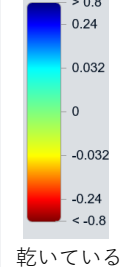
https://www.ja-sado-niigata.or.jp/php/jasado-documents-einou/pkobo_news/upload/1-0.pdf



稲刈りの10日ほど前に落水

水分指数

水分たっぷり

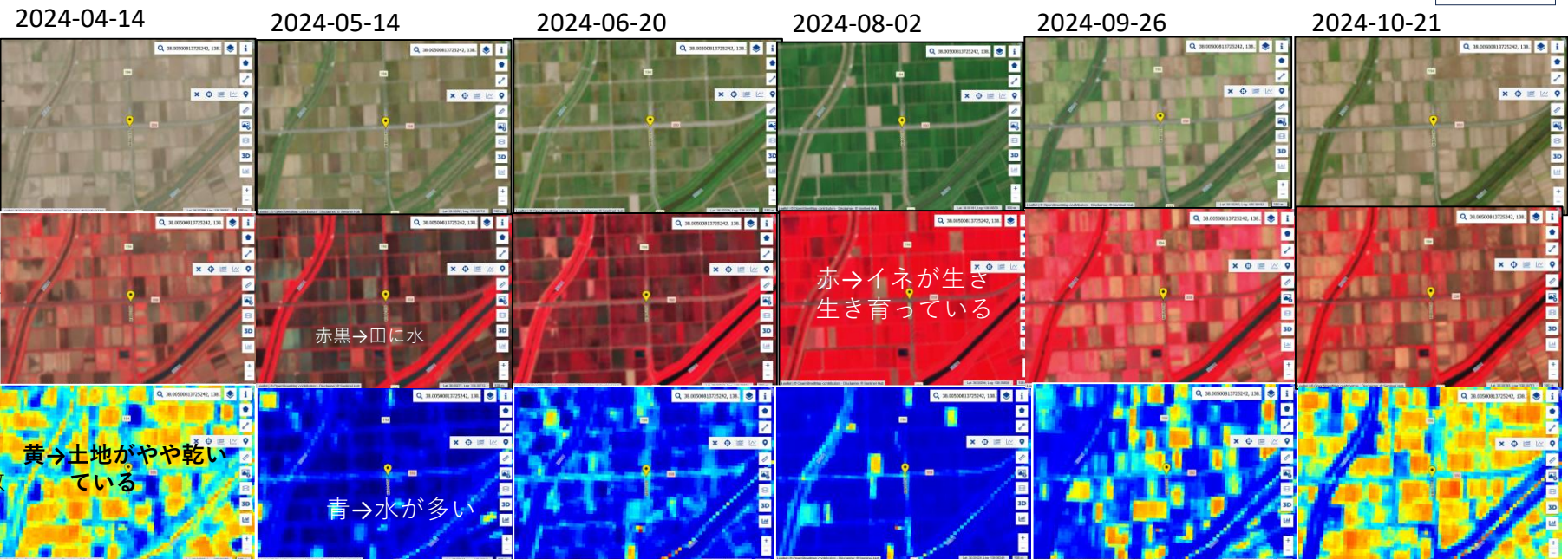


センチネル2

トゥルカラー

フォルスカラー

水分指数



赤黒→田に水

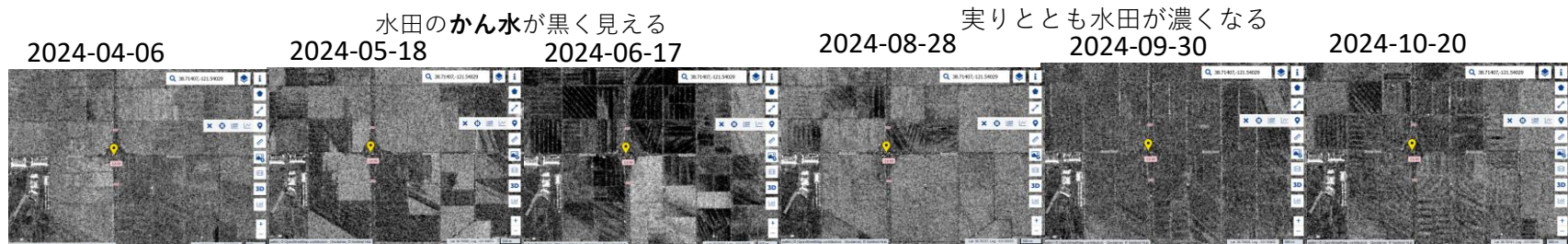
赤→イネが生きている

黄→土地がやや乾いている

青→水が多い

カリフォルニア州サクラメントでの米づくり (縮尺:500m)

センチネル 1



2～3月
水田整地

3～5月
水を入れる・種まき
(航空機利用)

5月～9月
生育

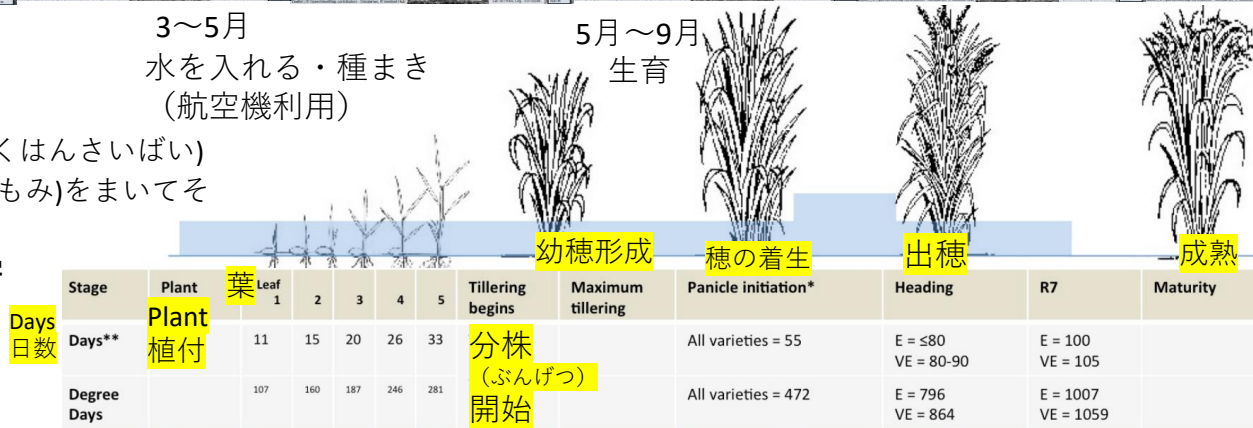
9月～11月
収穫 水落とし

直播栽培(ちょくはんさいばい)

田んぼに種籾(たねもみ)をまいてそのまま育てる

カリフォルニア大学
米ブログ図に加筆

<https://agronomy-rice.ucdavis.edu/crop-development>



センチネル 2

トゥールカラー

フォルスカラー

水分指数

